

# 新規顧客開拓を狙った 新銘柄「真上(しんじょう)」

支援先

村井醸造株式会社

## 【開発の背景・経緯】

村井醸造株式会社は、1673年創業の造り酒屋であり、県西地域を中心に愛されてきました（銘柄：公明（こうめい））。近年では、香典返し用の普通酒が売上の大半を占めてきました。

しかしながら、近年の清酒消費量の減少や既存顧客の高齢化、更には冠婚葬祭の簡素化の影響を受け、新規顧客開拓が早急の課題でした。

## 【支援内容】

令和2年の秋頃、「新規顧客開拓を狙った新商品が作りたい」との相談を受けました。これまでの「公明」は、熟成が進んで芳醇な酒質を特徴とする日本酒でした。当センターでは、ワイン市場ではオーガニックや料理との相性を楽しむ客層が存在することから日本酒でも同様の客層が存在すると仮定、ターゲットをナチュラル嗜好の高い客層を設定し、酒質のコンセプト設計をサポートしました。その後、村井醸造からの依頼を受け、製造に用いる麴の分析や製成酒の尿素含有量の定量分析を行いました。さらに、当センターでは出来上がった酒のフレッシュさを維持するために火入れの早期化の提言、官能評価を通じたフードペアリングの提案を行いました。

その結果、若い人でも飲みやすいフレッシュでちょい辛口の日本酒をコンセプトとした銘柄「真上（しんじょう）」を令和3年に立ち上げました。「真上」シリーズでは、発ガン性があるとされる「カルバミン酸エチル」が貯蔵中に生成されにくい尿素低生産性清酒酵母を県内で初めて採用する等、ナチュラル嗜好の高い客層や海外顧客の獲得を目標に掲げています。販売面では、既存ブランドの「公明」とのポジショニングを明確にするため、「真上」を地酒屋限定流通にしています（図1）。

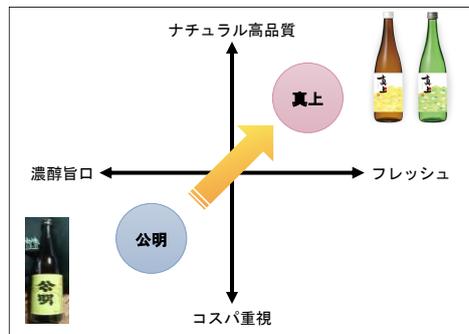


図1 ポジショニングマップ

## 【開発した製品の紹介】

商品名：真上（しんじょう） 純米吟醸酒（写真右）、特別純米酒（写真左）

参考価格（税込み）：純米吟醸酒 1,800 mL 3,660円 720mL 1,830円

特別純米酒 1,800 mL 3,200円 720mL 1,600円

取扱い：地酒屋限定流通商品（県内9店舗、県外1店舗） 香港への海外輸出も開始



図2 純米吟醸酒（右）  
特別純米酒（左）

### 基礎となった事業

令和2、3年度 試験研究指導費（依頼試験、技術相談）

### 現在の担当グループ

|           |       |       |                  |
|-----------|-------|-------|------------------|
| フード・ケミカルG | グループ長 | 武田 文宣 | TEL:029-293-7497 |
|           | 主任研究員 | 飛田 啓輔 |                  |
|           | 技師    | 小田木美保 |                  |